

拠出金名: 日・アセアン経済産業協力拠出金

国際機関等名	日・アセアン経済産業協力委員会事務局 (英文名称・略称) AEM-METI Economic and Industrial Cooperation Committee (AMEICC)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当課名	経済産業省通商政策局アジア大洋州課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度	89,629			円建て	100
平成20年度	99,588			円建て	100
平成19年度	93,567			円建て	100
当該拠出金の目的・用途等	日・アセアン経済産業協力委員会が行う活動を支援				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2009年度決算)(千円)	
	国 名	金 額 (千円)	拠出率 (%)		
1位	日本	89,629	100.0	当該年度の収入 124,262	
2位				当該年度の支出 66,800	
3位				次年度への繰越 57,462	
4位				会計検査機関名	
5位				市東康男公認会計士事務所	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
本委員会における事業の実施及び進捗については、必ず日アセアン経済大臣会合に報告することになっており、各国の経済閣僚が常に事業の進捗状況を確認している。また、2010年10月の日メコンサミットで合意された日メコン経済産業協カイニシアティブ行動計画の策定に貢献。					
邦人職員数 うち幹部以上	2 人 うち 1 人		当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	4 人 50.0 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
事務局代表		田村 英康		経済産業省より派遣	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
本委員会は日アセアン首脳間の合意に基づき設置されているものであり、その事業は日アセアン間の経済連携強化のために非常に重要。従って、今後とも職員を派遣していく予定。					